

## 第4学年 音楽科年間指導計画（60時間 ①21②30③9）

月	題材名	学習目標・学習活動	時数	評価規準	関連・系統
4 (4)	<導入> 「TODAY」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</li> <li>・旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	2	<p>&lt;知-①&gt;「TODAY」の曲想と、旋律のもつリズムなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「TODAY」の旋律や、旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>&lt;主-①&gt;「TODAY」の曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	
	<スキルアップ> 「早口」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く。</li> <li>・呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌ったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。</li> <li>・旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかや、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・言葉の面白さを生かした輪唱やボイスアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	2	<p>&lt;知-①&gt;「早口」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;呼吸及び発音の仕方に気を付けて「早口」を歌う技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「早口」の旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>&lt;主-①&gt;言葉の面白さを生かした輪唱に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	
5 (5)	<スキルアップ> 早口言葉でラップを楽しもう！	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付くとともに、リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く。</li> <li>・呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない声で歌ったり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。</li> <li>・旋律やリズム、音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ</li> </ul>	2	<p>&lt;知-①&gt;リズムフレーズのつなげ方や重ね方について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;リズムや音の重なりを聴き取り、それらが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p>	

		<p>取ったこととの関わりについて考え、曲想に合った表現を工夫し、どのように歌うかや、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉の面白さを生かした輪唱やボイスアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>		<p>&lt;主-①&gt;言葉の面白さを生かしたボイスアンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	
	<p>&lt;につぼんのうた みんなのうた&gt; 「さくら さくら」 (共通教材) ◎さくら変そう曲</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</li> <li>・旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、箏の音楽のよさを見いだして聴いたりする。</li> <li>・歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	3	<p>&lt;知-①&gt;「さくら さくら」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「さくら さくら」を歌う技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「さくら さくら」の旋律の反復や変化、もとなる音階、楽器の音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、箏の音楽のよさを見いだして聴いている。</p> <p>&lt;主-①&gt;「さくら さくら」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	<p>【中一・D】 夏の思い出 赤とんぼ</p> <p>【中二・D】 浜辺の歌 早春賦</p> <p>【中三・D】 花 荒城の月</p> <p>【中一・H】 六段の調 鹿の遠音</p> <p>【中二・H】 鑑賞：雅楽「越天楽」 舞楽「左舞・右舞」</p> <p>【中三・H】 歌舞伎「勧進帳」 文楽「義経千本桜」</p> <p>【中一・J】 天台声明・八木節・江差追分・ケチャ ・ホーミー・ブヌン族の合唱</p> <p>【中一】 箏の基本的な奏法を身に付けよう</p>
6 (6)	<p>歌声ひびかせて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能を身に付ける。</li> <li>・歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聞き取ったこととの関わりについて考え、歌声や旋律のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴く。</li> <li>・いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>			
		<p>○「プパポ」の主旋律（上声部）を、フレーズのまとまりを捉えて、歌い方を工夫しながら歌詞唱する。</p>	2	<p>&lt;知-①&gt;「プパポ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p>	

	○パートの関わり合い方を意識して二部合唱する。		<技-①>互いの歌声や副次的旋律、伴奏を聴いて「プパポ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。	
◎ミュージカル 「サウンド オブ ミュ ージック」から	○ミュージカル「サウンド オブ ミュージック」について知り、各曲を歌声や旋律に注意して聴く。	2	<思-①> 歌声や旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律や歌声のよさや楽しさを見いだしてミュージカルの音楽を聴いている。 <主-①> いろいろな歌声を聴くことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	【中一・F】 鑑賞：魔王 【中三・F】 オペラ「アイダ」から バレエ「白鳥の湖」
ひょうしと せんりつ	・曲想と拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付く。 ・互いの歌声や音、伴奏を聴いて声を合わせて歌ったり、楽器を演奏したりする技能を身に付ける。 ・拍やその流れ、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見いだして聴いたりする。 ・いろいろな拍子の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。			
「エーデルワイス」	○「エーデルワイス」の主旋律を、拍子を感じ、旋律のまとまりを捉えて歌う。 ○「エーデルワイス」を歌と楽器で合わせて演奏する。	2	<思-①> 「エーデルワイス」の拍やその流れ、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 <技-①>互いの歌声や音、伴奏を聴いて「エーデルワイス」を声を合わせて歌ったり、楽器で演奏したりする技能を身に付けている。	【中一・中二・中三 G】 校内合唱コンクール 卒業式式歌
7 (6) ◎トルコ行進曲 メリーさんの羊 ラバーズ コンチェルト ◎メヌエット	○「トルコ行進曲」を、指揮の動きをするなどして2拍子を感じながら聴く。 ○「メリーさんの羊」を、友達の指揮を見て歌ったり演奏したりする。 ○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を、指揮の動きをしながら歌詞唱したり聴いたりする。 ○「ラバーズ コンチェルト」と「メヌエット」を比べる。	4	<思-②> 「トルコ行進曲」の拍やその流れ、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見いだして聴いている。 <知-①> 「メリーさんの羊」の曲想と、拍やその流れ、速度など音楽の構造との関わりに気付いている。 <知-②> 「ラバーズ コンチェルト」「メヌエット」の曲想と、拍やその流れなど音楽の構造との関わりに気付いている。 <主-①>いろいろな拍子の音楽に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	【中三・A】 旅立ちの日に 帰れソレントへ 【中一・F】 鑑賞：魔王
<音のスケッチ> 音の動き方を生かして	・音の動き方やフレーズのつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く。	3	<知-①>音の動き方やフレーズのつなげ方の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。	【中一・B】 日本語の抑揚を活用する旋律づくり

	せんりつをつくろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</li> <li>・音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	<p>&lt;技-①&gt;音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;音の動き方やフレーズのつなげ方を聴き取り、それらの動きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。</p> <p>&lt;主-①&gt;音の動きの生み出すフレーズの特徴に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	【中三・B】 言葉のリズムや重なり方を活用する旋律づくり
8 (3)	<につぼんのうた みんなのうた> 「まきばの朝」 (共通教材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</li> <li>・旋律の流れを聴き取り、その動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	2 <p>&lt;知-①&gt;「まきばの朝」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;互いの歌声や伴奏を聴き、「まきばの朝」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「まきばの朝」の旋律の流れを聴き取り、その動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>&lt;主-①&gt;「まきばの朝」の歌詞や曲想を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	【中一・D】 夏の思い出 赤とんぼ 【中二・D】 浜辺の歌 早春賦 【中三・D】 花 荒城の月
9 (6)	<めざせ 楽器名人> 「ハロー サミング」 「もののけ姫」から	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付く。</li> <li>・音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能及びサミングの技能を身に付ける。</li> <li>・旋律や旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	3 <p>&lt;知-①&gt;リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;サミングの技能を身に付けている。</p> <p>&lt;技-②&gt;音色や響きに気を付けて、互いの音や副次的な旋律、伴奏を聴き、音を合わせて「もののけ姫」からを演奏する技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「もののけ姫」からの旋律や旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの動きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと聴き取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>&lt;主-①&gt;高音の響きやリコーダーによる表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	【中二】 誰も知らない私の悩み レヴェルプレイン オーラ・リー
	曲に合った歌い方	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能を身に付ける。</li> </ul>		学芸会

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・旋律の流れやフレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>			
ゆかいに歩けば	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ゆかいに歩けば」の主旋律の特徴に合う歌い方を考えて歌う。</li> <li>○「ゆかいに歩けば」を二部合唱する。</li> </ul>	3	<p>〈思-①〉「ゆかいに歩けば」の旋律の流れを聴き取り、その働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>〈技-①〉互いの歌声や伴奏を聴いて「ゆかいに歩けば」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p>	【中一・中二・中さん G】 校内合唱コンクール 卒業式歌
10 (9) とんび	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「とんび」の旋律の流れや歌詞に合う歌い方を考える。</li> <li>○「とんび」の旋律を、ふさわしい歌い方で歌詞唱する。</li> </ul>	3	<p>〈知-①〉「とんび」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>〈主-①〉「とんび」の曲想を生かした歌唱表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	【中一・D】 夏の思い出 赤とんぼ 【中二・D】 浜辺の歌 早春賦 【中三・D】 花 荒城の月
かけ合いと重なり ◎アラ ホーンパイプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付く。</li> <li>・楽器の音や掛け合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</li> <li>・楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> <li>○「アラ ホーンパイプ」の〈主な旋律を中心とする部分〉を聴き、特徴に気付く。</li> <li>○「アラ ホーンパイプ」を全曲通して聴き、形式に気付く。</li> <li>○「アラ ホーンパイプ」を全曲通して聴き、よさや面白さを味わう。</li> </ul>	3	<p>〈主-①〉楽器による呼びかけ合いや音の重なり、楽器の響きを楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>〈知-①〉「アラ ホーンパイプ」の曲想と、呼びかけとこたえなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>〈思-①〉「アラ ホーンパイプ」を演奏する楽器の音や掛け合いと重なり、旋律の反復と変化を聴き取り、それらの働きのよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	
<につぼんのうた みんなのうた> 「もみじ」 (共通教材)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。</li> <li>・旋律や旋律どうしの関わりを聴き取り、それらの働きが</li> </ul>	2	<p>〈知-①〉「もみじ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>〈技-①〉互いの歌声や副次的な旋律、伴奏を聴いて、「もみじ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>〈思-①〉「もみじ」の旋律や旋律どうしの関わりを聴き取り、それ</p>	【中一・D】 夏の思い出 赤とんぼ 【中二・D】 浜辺の歌 早春賦 【中三・D】

	<p>生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	<p>らの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> <p>〈主-①〉「もみじ」の歌詞や曲想、声部の役割を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>	花 荒城の月	
音楽今昔	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付く。</li> <li>・呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で歌う技能や、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。</li> <li>・旋律や歌い方、楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するか、まとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったり、音楽のよさを見だし、味わって聴いたりする。</li> <li>・我が国や諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>			
◎ソーラン節	○「ソーラン節」を、声や歌い方を工夫しながら音頭一同形式で歌う。	2	<p>〈思-①〉「ソーラン節」の旋律や歌い方を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	
11 (6)	<p>◎秩父屋台ばやし</p> <p>◎葛西ばやし</p> <p>☆おはやしづくりにチャレンジ (日本のお祭りをたずねて)</p>	<p>○「秩父屋台ばやし」を聴き、お囃子のリズムや楽器の音色に親しんだり、自分たちでお囃子をつくったりする。</p> <p>○自分たちの地域にあるお祭りの音楽や、知っているお囃子などについて話し合ったり聴いたりする。</p>	2	<p>〈知-①〉お囃子の曲想と旋律やリズムなど音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>〈技-①〉音楽の仕組みを用いてお囃子の音楽をつくる技能を身に付けている。</p> <p>〈主-①〉我が国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p>
◎サムルノリ ◎サンバの音楽 朝の歌 おどれサンバ	<p>○「朝の歌」を、遠くに呼びかけるような声で歌う。</p> <p>○「サムルノリ」や「サンバの音楽」を聴き、リズムや楽器の音色の特徴を感じ取る。</p> <p>○「おどれサンバ」を楽器のリズムで伴奏して歌い合わせ</p>	3	<p>〈技-②〉呼吸や発音に気を付けて、自然で無理のない歌い方で「朝の歌」を歌う技能を身に付けている。</p> <p>〈主-②〉諸外国に伝わる様々な音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に</p>	

		る。	学習活動に取り組んでいる。 <b>&lt;思-②&gt;</b> 「おどれサンパ」の旋律や楽器の音色、リズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもっている。	
12 (6)	<b>&lt;音のスケッチ&gt; 音階をもとにして音楽をつくらう</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付く。</li> <li>・設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付ける。</li> <li>・旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</li> <li>・日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	3 <b>&lt;知-①&gt;</b> さまざまな音階の特徴について、それらの生み出すよさや面白さなどと関わらせて気付いている。 <b>&lt;技-①&gt;</b> 設定した条件に基づいて即興的に音を選択して表現したり、音楽の仕組みを用いて音楽をつくったりする技能を身に付けている。 <b>&lt;思-①&gt;</b> 旋律や旋律のもととなる音階を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや、音階による旋律の雰囲気の違いを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりしている。 <b>&lt;主-①&gt;</b> 日本に伝わる音楽の音階をもとにした旋律づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	<b>【中一・B】</b> 日本語の抑揚を活用する旋律づくり <b>【中三・B】</b> 言葉のリズムや重なり方を活用する旋律づくり
	アンサンブルの楽しさ ラ クンパルシータ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりに気付く。</li> <li>・音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</li> <li>・フレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> <li>○主旋律が続くように、鍵盤ハーモニカの1・2パートを合わせて演奏する。</li> <li>○担当するパートを決めて練習する。</li> <li>○全員やグループ全員で合奏する。</li> </ul>	3 <b>&lt;技-①&gt;</b> 音色に気を付け、互いの音を聴いて、音を合わせて「ラ クンパルシータ」の主旋律を演奏する技能を身に付けている。 <b>&lt;知-①&gt;</b> 「ラ クンパルシータ」の曲想と、声部の役割など音楽の構造との関わりに気付いている。 <b>&lt;主-①&gt;</b> 「ラ クンパルシータ」の曲想や各声部の役割に合った表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。 <b>&lt;思-①&gt;</b> 「ラ クンパルシータ」のフレーズの呼びかけ合いや音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
1 (3)	ききどころを見つけて ◎ノルウェー舞曲 第2番	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付く。</li> <li>・楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ</li> </ul>	3 <b>&lt;主-①&gt;</b> 「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	<b>【中一・C】</b> 「春」第1楽章 「秋」第1楽章

		<p>じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul> <p>○「ノルウェー舞曲 第2番」を、曲全体の曲想や構成を捉えて聴く。</p> <p>○「始め」「中」「終わり」の特徴の変化に気を付けて聴く。</p> <p>○曲全体の特徴や演奏のよさを味わって聴く。</p>	<p>&lt;知-①&gt;「ノルウェー舞曲第2番」の曲想と、旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;思-①&gt;「ノルウェー舞曲第2番」を演奏する楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p>	<p>【中二・C】 鑑賞：ポレロ 火星</p> <p>【中三・C】 ブルダウ(モルダウ) 交響詩フィンランド</p> <p>【中二・F】 交響曲第5番ハ短調 小フーガ短調</p>
2 (3)	<p>わたしたちの表げん &lt;選択 A 器楽&gt; こきょうの春</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わりに気付く。</li> <li>・互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて演奏する技能を身に付ける。</li> <li>・楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul> <p>○「こきょうの春」の両方の声部をリコーダーで演奏し、役割やふさわしい響きについて考える。</p> <p>○「こきょうの春」を聴き合いながら二部合奏する。</p> <p>○学校の中で流れている音楽について意見を交流する。</p>	3 <p>&lt;知-①&gt;「こきょうの春」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;主-①&gt;音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>&lt;技-①&gt;互いの音や伴奏を聴き、音を合わせて「こきょうの春」を演奏する技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;楽器の音色や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「こきょうの春」の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p>	
	<p>わたしたちの表げん &lt;選択 B 歌唱&gt; グッデー グッバイ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付く。</li> <li>・互いの歌声や伴奏を聴き、声を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。</li> <li>・歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。</li> <li>・声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</li> </ul>	3 <p>&lt;知-①&gt;「グッデー グッバイ」の曲想と、旋律など音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の内容との関わりに気付いている。</p> <p>&lt;主-①&gt;声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</p> <p>&lt;技-①&gt;互いの歌声や伴奏を聴き、「グッデー グッバイ」を声を合わせて歌う技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;歌声や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「グッデー グッバイ」の特徴を捉えた表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>	



		<p>○「グッデーグッバイ」の両方の声部を歌い、役割やふさわしい歌い方について考える。</p> <p>○「グッデーグッバイ」を聴き合いながら二部合唱する。</p> <p>○学校の中で流れている音楽について意見を交流する。</p>	る。		
3	<p>&lt;音のスケッチ&gt; 役わりをもとに音楽をつくろう</p>	<p>・音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付く。</p> <p>・設定された条件に基づいて、即興的に音を選択したり、音楽の仕組みをもとに音楽をつくったりする技能を身に付ける。</p> <p>・フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫する。</p> <p>・役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	3	<p>&lt;知-①&gt;音の動き方やフレーズのつなげ方、全体の構成や各声部の役割について、それらの生み出すよさや面白さに関わらせて気付いている。</p> <p>&lt;技-①&gt;設定された条件に基づいて、即興的に音を選択する技能を身に付けている。</p> <p>&lt;思-①&gt;フレーズの呼びかけ合いや合いの手、支えとなる音を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのようにまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもったりして表現を工夫している。</p> <p>&lt;主-①&gt;役割を生かした音楽づくりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む。</p>	<p>【中三・B】 言葉のリズムや重なり方を活用する旋律づくり</p>